

新規恒久施設の後利用

1	オリンピックアクアティクスセンター	・ ・ ・ ・ ・ P. 1
2	海の森水上競技場	・ ・ ・ ・ ・ P. 2
3	有明アリーナ	・ ・ ・ ・ ・ P. 3
4	カヌー・スラローム会場	・ ・ ・ ・ ・ P. 4
5	大井ホッケー競技場	・ ・ ・ ・ ・ P. 5
6	アーチェリー会場（夢の島公園）	・ ・ ・ ・ ・ P. 6

※新規恒久施設：「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に向け、東京都が新たに整備する恒久施設

1 オリンピックアクアティクスセンター

I 主なレガシー

日本水泳の中心となる世界最高水準の水泳場

- ▶ 選手たちの競い合いを通じて、世界を目指すアスリートを育成
- ▶ オリンピック・パラリンピックや国際大会を契機に、水泳の裾野拡大と次世代のアスリート候補を育成

II 後利用の視点

○ アスリートファースト

- ・ 日本・東京のアスリートの晴れの舞台とし、競技力の向上を図っていきます

目標：年間100大会開催

〔 国際・国内大会
ジュニア大会等 〕

○ 都民ファースト

- ・ 都民のための水泳場という機能も併せ持つ施設とし、子供から高齢者まで、スポーツや健康増進に取り組むことができる場としていきます



2 海の森水上競技場

I 主なレガシー

アジアの水上競技の中心となる国際水準の水上競技場

- 様々な水上競技の大会開催や強化合宿等を通じたアスリートの強化、育成
- 水上スポーツ体験の機会提供等による水上競技の裾野拡大

II 後利用の視点

○アスリートファースト

- ・ 最高峰の水上競技大会の会場として、アスリートの活躍の場となる国際大会、国内大会を積極的に誘致・開催していきます

目標：年間30大会開催

（国際大会
全日本選手権等）

○都民ファースト

- ・ 水上スポーツ体験、水上レジャーの機会の提供、都民参加イベントの実施など多様なスポーツに親しめる場としていきます



3 有明アリーナ

I 主なレガシー

東京の新たなスポーツ・文化の拠点

- 国際大会など質の高いスポーツ観戦機会の提供によるスポーツムーブメントの創出
- コンサート等のイベント開催による東京の新たな文化発信拠点

II 後利用の視点

○ アスリートファースト

- ・アスリートの活躍の場となる、国内外の大規模大会の会場とします

目標：年間10大会開催

〔 国際大会、プロリーグ、 全日本選手権等 〕

- ・メインアリーナに一定期間、仮設の木製床を設置し、各種競技大会等で活用します

○ 都民ファースト

- ・コンサートや文化イベントなど、魅力的なエンターテインメントを提供していきます
- ・身近なスポーツ実践の場として、都民がスポーツに親しめる場を提供していきます



4 カヌー・スラローム会場

I 主なレジャー

国内初の人エスラロームコースを活用した様々な水上スポーツ・レジャーを楽しむ施設

- 安定した競技環境のもとでアスリートを強化、育成
- 様々な水上スポーツや水上レジャーの機会を提供

II 後利用の視点

○アスリートファースト

- ・ カヌーをはじめとした水上競技の国際大会、国内大会を積極的に誘致・開催していきます

目標：年間7大会開催

（国際大会
日本選手権等）

○都民ファースト

- ・ 水上スポーツ体験やラフティング等の水上レジャーの機会を提供していくほか、水難救助訓練など、様々なニーズに応える多目的な利用を図っていきます



【カヌー・スラローム】



【ラフティング】

5 大井ホッケー競技場

I 主なレガシー

ホッケーをはじめ、様々なスポーツで利用できる多目的球技場

- ▶ 数少ない公共のホッケー競技場として、ホッケーの競技力強化と普及・振興の場
- ▶ 都民が幅広く様々なスポーツを行うことができる場、そして、公園内の他施設と連携し、総合的なスポーツ・レクリエーションの拠点を形成

II 後利用の視点

○ アスリートファースト

- ・ 国際大会・国内大会の開催を通じて、ホッケーの競技力強化、普及・振興を図ります

目標：年間23大会開催 [国際・国内大会
ジュニア大会等]

○ 都民ファースト

- ・ 多くの都民が、サッカー、ラクロス、アメリカンフットボール等様々なスポーツの大会や練習で利用できる施設として活用していきます



6 アーチェリー会場（夢の島公園）

I 主なレガシー

アーチェリーを中心に、都民・公園利用者に対し多様な活用の機会を提供

- アーチェリーの主要な競技大会の会場として活用
- 芝生広場として多様な活用を図り、夢の島公園と一体となり都民に憩いの場を提供

II 後利用の視点

○アスリートファースト

- ・ 主要国内大会の開催を通じて、アーチェリーの競技力強化、普及・振興を図っていきます

目標：年間20大会開催

（国内大会
地区大会 等）

○都民ファースト

- ・ 都民の憩いの場として、子どもから高齢者まで自由に利用できる芝生広場を提供していきます

